



お花見

毎年恒例のお花見に行ってきました。創立50周年記念に植樹した桜もこんなに大きくなりました。地域に愛され、信頼されて60年経ちました。これからも今までの技術と最新の技術で、『いいこち』の家族の住まいをお客様と共に造り上げていきます。



◆破れない網戸5軒目設置完了！ 東広島市八本松町 M邸



賢く、活発なボーダーコリーを家族に迎えられたM様。シィちゃんが愛おしくてたまらないM様ですが活発ゆえにこの1年以内で2度の網戸張替えを余儀なくされたそうです。今後のことを考えて、この度、破れない網戸を設置され、シィちゃんの網戸カリカリがなくなったそうです。「付けて本当に良かった」と言っていました。ご自身でコツコツ造られたドッグランでfrisbeeを楽しまれたり、お野菜作りに励まれているM様です。また伺わせて頂きます！



◆網戸レールに取付けるだけの ペット専用出入口販売開始！



家のサッシに取り付けるだけで、ペットが好きなときに室内から庭やベランダへ出入りができます。

【5つの特徴】

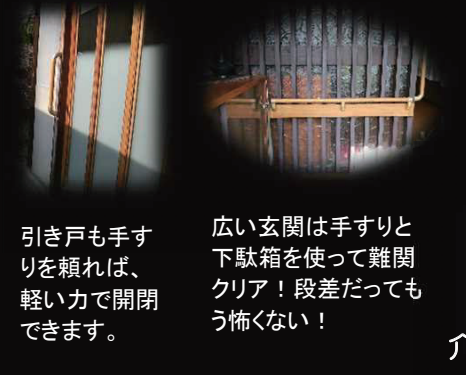
- ①扉が2つに折れる安全設計でペットが挟まれません。
- ②磁石の力で自然に閉まります。
- ③軽い力で開閉できるので、小型犬や猫でも大丈夫。(練習が必要です。)
- ④取付取り外しが簡単にできます。
- ⑤ポリカ板使用。燃え広がりにくく強度抜群。

★ご希望により、特注サイズも制作可能です。
(出入口寸法: 横35cmまで×縦70cmまで)

◆シロアリ調査・駆除 まだ間にあいます。

ヤマトシロアリは4~5月の午前中や雨上がりに、イエシロアリは6~7月の夕方に一斉に巣を飛び立ちます。この飛行は群飛(ぐんぴ)と呼ばれ、数百~数千頭が飛び立つことから巣が空っぽになったと思われがちですが、実は飛び立ったのはほんの数パーセントに過ぎません。その巣にアリ数が多くなると分家する習性があり、つまり羽アリが飛び立っても、そこには成熟した巣がありますので特に注意が必要です。10年以上防蟻処理をされていない方、羽アリを見かけた方などご心配の方は、お気軽にお声掛け下さい。調査・お見積は無料です。

◆転ばぬ先の杖



デザイン性のある手すりはアクセントとなり、オシャレなインテリアの一部となります。

お時間がある時に一度、覗いてみて下さい！フォローやいいね！をしていただけるととっても嬉しいです♪

浴槽の出入りも、手すりを伝っていけば安全です。立ったり座ったりするのも、楽チンです。

広い玄関は手すりや下駄箱を使って難関クリア！段差だってもう怖くない！

介護保険の利用も可能です。お気軽にご相談ください。

ホームページや瓦版では伝えられない旬な話題をリアルタイムで掲載しています。お時間がある時に一度、覗いてみて下さい！フォローやいいね！をしていただけるととっても嬉しいです♪

facebook
松川建設

松川建設 フェイスブック

3月30・31日 東京ビッグサイトで開催された インターペット に行ってきました！

『人とペットの豊かな暮らし』フェアに行ってきました。今や三世帯に一世帯はペットがいる時代です。ペットの衣・食・住 様々な企業が出展していました。もちろんペット同伴可で、巨大なワンコからネコ、うさぎ、トカゲ、ミーアキャットなど様々なペットも一緒に会場を訪れていました。特によかった3つの特設セミナーをご紹介します。



- ①『災害時における人とペットの共生はいかにあるべきか』
熊本県の獣医師 徳田 竜之介先生をはじめ、環境省の動物愛護管理室の方等各方面からペットと災害についての意見を聞きました。ペットと生活されている方が考えるいざという時の避難の方法、日ごろ押さえておきたいポイントなどを聞き、我が身、我がペットたちのことをもっと真剣に考えて行きたいと思いました。
- ②『大切な家族の一員、高齢動物に向き合う最近の獣医療』
心臓病・腎臓病・腫瘍・脳神経病...それぞれ世界トップクラスの獣医師たちから獣医療の最前線の情報を聞くことができました。ぶっしやけそれおいくらですか？と聞きたくなりました。愛するペットの為にできるだけの事はしてあげたいけれど、経済的事情ももちろんあります。「飼い主さんができる範囲でできるだけ事をしてあげてほしい」と言われてました。
- ③『ペットロスを考える』
ペットが亡くなってしまった後に大きな喪失感を負ってしまう方も多くなってきていて、人によっては気づかないうちに、自分のこと以上にペットに依存や執着し、別れを受け止められなくなるそうです。また、残念なことに日本は、ペットが亡くなったと悲しむ人を見て、『ペットの事で』とバカにする人もいて、飼い主をさらに辛くさせる社会だそうです。

- ペットロスを乗り越える方法として**
- I. 一緒にいる時間を大切に。(悔いを残さない努力をする)
 - II. ペットに依存しない (自分の人生は自分で歩む・ペットの為にやりたい事をガマンしない)
 - III. 悲しみを次の子に活かす (必要としているペット候補はたくさんいる)

我が家のペットたちとの時間を大切にしようと思いましたが、知れば知るほど深い人とペットとの暮らしをこれからも学んで行きたいと思いました



■見えない環境を見える化

寒いな～！暑いな～！何か空気が汚れてそう！と思われたことはありませんか。松川建設にはサーモグラフィ・二酸化炭素測定器がございます。健康のため、健全な空気環境を保つため、室内環境の改善のため、気になるところがあれば測定します。興味本位でも良いので一度測定してみたい方はぜひお気軽にお声掛け下さい。



- サーモグラフィ
見える物体の表面温度を接触せずに測定でき温度の高低を色によって画像として見せます。建築では窓・壁の断熱不足、水漏れ、外壁タイルの剥がれ、壁筋交いの有無、室内の冷暖房の温度状況などの調査に利用されています。
- 二酸化炭素と健康
現在、建築基準法ではシックハウス症候群を予防する意味で、換気扇の設置が義務付けられています。また、ビル衛生管理法では居室の二酸化炭素の濃度は、1000ppm以下に抑えるように空気を浄化することが、規定されています。二酸化炭素の濃度が1000ppmを超えると、眠気が襲ってくると言われており、空気環境としては悪くなります。更に、3000~4000ppmを超えると、頭痛・めまい・吐き気など実際に体が危険な状態になると言われています。24時間換気設備がある住宅では問題ないのですが、換気もせずに一人で一晩寝た場合、濃度は1000~2000ppmになります。

5000ppm以上	危険レベル
2500-5000ppm	健康に害を及ぼす可能性のあるレベル
1000-2500ppm	眠気を誘われるレベル
700-1000ppm	注意が必要なレベル
450-700ppm	許容範囲のレベル
250-450ppm	通常の外気レベル

◆耐震チェックしませんか？

4月9日午前1時半過ぎに起こった島根西部が震源地の地震。広島県北部で震度4を、私たちも震度3の揺れを感じました。夜中だったため、怖さも倍増したのではないのでしょうか？その後も数回の余震が続き、月曜の朝から寝不足な週が始まりました。その地震の影響で、外壁の壁に亀裂が入ったと連絡がありました。亀裂の入った壁は駐車場に面しているため、二次被害がでないよう影響が出そうなスペースを立入禁止にして、現在、工事をしております。来る来ると言われていて、いつ来てもおかしくない南海トラフ地震。その地震に耐え勝つために、屋根瓦、外壁など今一度、点検してみてください！



スタッフ大募集 ペットが大好きで、ものづくりに興味がある現場・サポートスタッフを募集中です！

住みよい住まいづくり街づくり
松川建設株式会社
安芸郡海田町蟹原二丁目1番16号
TEL 082-822-3753
E-mail: e-sumai@matsukawa-k.com

～4月・5月・6月のお休み～
日曜・祝日 4月7日・5月19日・6月9日・6月30日

許可なくこの記事の転載・コピーを禁止します。

『この家が好き』 と言っただけのご家族へ！



この土地を愛し
この家を愛し
この暮らしを愛し、
生き生きと豊かに

貸家を持つオーナー様の心からの言葉をお聞きし、そこに近づくには、どうしたら良いのか考えました。とかく賃貸住宅は年数が経ってある時期がくると入居率が下がり、入居してもらおうためには、家賃を下げざるを得ないのが悲しい現状です。

家賃を下げると中にはとても荒い使い方をされる入居者もいて、退去時、啞然となる事もあるそうです。家賃を下げた上に旧入居者が支払えないくらいの修繕費。貸すのが、嫌になるそうです。理想は、暮らしを愛し 家を愛してくれる入居者です。



そこで私たちは空室1つのことでなく、土地全体の住環境の改善を念頭にご提案させて頂きました。個性 同じ外観、同じ間取り、同じ白い壁の室内。家賃や土地の位置でしか比較できない家賃から一戸、一戸に個性を持たせ『この家が好き』と思って頂ける入居者に入ってもらう方向にシフトチェンジして頂くご提案をしました。暮らしを愛する人が、1人、2人と増え、家を愛し土地を愛して下さる入居者の皆様の明るい笑い声が響く土地となる様、見守ってきたいと思う松川建設です。この家にご興味がある方は、お問い合わせください！

海田町蟹原 S様賃貸リフォーム見学会を開催

北欧と和が融合した華やかな内装のシンプルで機能的な機器・収納造り付け家具が備え付けられたリフォームですが新しい考え方の賃貸住宅です。

2月17日(土)晴天の中、オーナーさんのご好意により、1日限定で貸家リフォーム見学会を開きました。同じ敷地内にある1戸建て4軒の貸家外装を、グリーン・ピンク・ブルー・ブラウンでそれぞれ塗装し、ちょうど空部屋になったブラウンの貸家の内装工事しました。



チョークで好きに書くことが



1階はキッチン&ダイニングと和室でしたが、和室の押入とタンス置場部分を、使いやすい壁面収納のある10畳の洋室に変化させました。



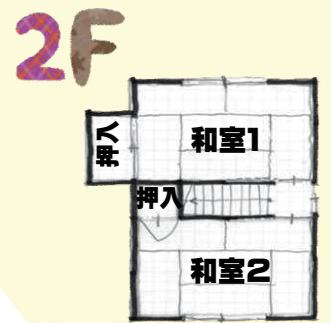
壁面収納

1F洋室

高さの調節可能な棚 可動

タタミからフローリングへ

2階の和室2部屋は和室のまま改修することにしました。畳は表替えし、縁をありきたりな緑にせず、部屋のイメージに合わせて、一室はグレー、もう一室はうぐいす色にしました。壁は壁紙貼りとし、1面には洋柄を選び、部屋に個性をもたせました。東向きの和室1には、光は通すが冷たい空気が入りづらい簡易二重サッシを取付ましたので、次の冬は寒さが和らぐと思います。



和室1

簡易二重サッシで寒さ対策



和室2

タタミの縁は部屋の雰囲気に合わせてグレー



洗面台は既存使用化粧鏡を取替化粧鏡を動かせば収納



小さいモザイクタイルを使ってかわいくしました



北欧風壁紙を使用



K&D

床はヘリンボーン柄シート

坂町M様邸 長期優良住宅 新築完成

お話をいただいたのは平成27年9月、ご実家の場所に建替えをするという内容でした。じっくり時間をかけて間取りを考えられ、設計打ち合わせを納得されるまで何度も行なった経緯もありましたが、この家には乗り越えないといけな大きな山がありました。敷地と道路の間に水路(河川)があり敷地が道路に接していないと建築許可がおりません。そこで間取りが確定した時点で2m以上の橋を架けることで道路に接しているとみなしてもらい許可がもらえました。その工程があり、時間も予算も掛かりました。



「既存の井戸を残したい」ということも間取りを配置するのに条件の制約になりました。竣工引渡ししたのは平成30年4月1日 実に完成まで2年7ヶ月。時間はかかりましたが色々な条件を一つ一つクリアしてお施主様、ご家族に喜んで頂ける快適で安全安心な住宅がようやく完成しました。

ここがポイント

1 長期優良住宅

耐震・耐久・維持管理・省エネルギー・バリアフリー性を高められた長期優良住宅です。

耐震等級3(最高等級)、断熱性能等級4(最高等級、外皮平均熱貫流率Ua値:0.47W/m²K 気密性C値0.9cm³/m³) 将来は太陽光発電を設置できるように構造も強化されています。

基礎断熱、壁は高性能グラスウール充填、天井はセルロースファイバーを吹き均した断熱、サッシは樹脂ペアガラスを採用しています。ペアガラスは冬に日射の入りやすいガラスになっています。太陽光発電を設置すればZEH(ゼロエネルギーハウス)になる仕様です。

工事中、M様曰く「社長さん、ここは外の音が聞こえんし、暖房も付いていないのに暖かいんよ！」と言われました。これは丁寧な工事による高気密・高断熱のおかげです。

不動産の登記時の登録免許税の控除、住まい給付金の利用が可能でした。また今回は利用されませんでした。住宅ローン控除も受けられます。

2 床下冷暖房システム『はるかぜ』の採用

家の中がどこでも一年中春のように柔らかできれいな空気が循環し同じ温度になり、廊下や洗面所・お風呂も同じ温度になり、ヒートショックの心配もありません。真冬の夜にトイレへ行くのも寒くありません！

この度、床下冷暖房『はるかぜ』のパフレットを発行いたしました。春のひだまりのような快適とエコを両立させた床下冷暖房システム！ご興味がある方、お送りいたしますので、松川建設までご連絡くださいませ。

3 広々使えて使いやすい間取り

1階和室・LDK・廊下と引込ドアを開けることで一体的に解放された一室として利用できる間取りになっています。それらと家事室・洗面が階段を中心に巡回できるようになっており家事動線を含め生活しやすい間取りです。

4 収納も使いやすいたっぷり

シューズクローク・階段下収納・ウォークインクローゼット・屋根裏収納などたっぷり使いやすい収納を設けています。

5 地域型住宅グリーン化事業「レモンの家」の補助金を利用

長期優良住宅100万円+地域材利用10万円の補助金を受けます。もともと基準をクリアする仕様だったので、そのまま補助金を活用することができ、一般住宅並の予算で高性能な住宅に住めるので賢い選択です。

1F

2F

小屋裏収納はたっぷり

コンパウトで使いやすいキッチン

1階は和室・LDKが繋がる

純和風の和室

階段下収納に

トイレとお風呂には手摺